

オペレーションズ・リサーチ 総目次

2017年 Vol. 62, No. 1–No. 12

【特集】

オリンピック・パラリンピックの東京開催にむけて	2017年1月号 Vol. 62 No. 1	号	頁
特集にあたって	腰塚武志	1	4
東京オリンピック観戦客輸送の余裕を首都圏電車ネットワークは持っているか	田口 東	1	5
東京オリンピック開催時の宿泊需要予測	鳥海重喜, 稲川敬介	1	15
2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた危機管理の課題—国際テロの脅威への対策を中心に—	伊藤哲朗	1	22
2020年東京オリンピック・パラリンピックと交通需要マネジメント	牧野浩志	1	29
2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける東京電力パワーグリッドの取り組み—大会を支える高信頼度ネットワークの構築—	北島尚史	1	38
エネルギー効率活用のためのスマートコミュニティモデルの開発と拡張	所 健一, 福山良和	1	44

データ解析コンペティション：次世代への架け橋	2017年2月号 Vol. 62 No. 2	号	頁
特集にあたって	生田目 崇	2	74
待ち行列シミュレータを用いた区役所窓口における最適な職員数の提案	田澤浩二, 吉住宗湖, 平野豪一, 片山翔太, 中田和秀	2	75
板橋区役所における待ち時間短縮のための時間帯別サーバ数管理	真鍋友則, 牧本直樹	2	83
商品の潜在的類似性に基づくクラスタリング手法の提案	白井康之, 森田裕之, 後藤裕介	2	91
カテゴリーベース処理の選択行動モデルと市場戦略への示唆	勝又壮太郎, ウィラワン・ドニ・ダハナ, 中島 望	2	100

多目的意思決定の深化と応用	2017年3月号 Vol. 62 No. 3	号	頁
特集にあたって	西崎一郎	3	140
不確実状況下における多目的計画問題に対する意思決定手法	矢野 均	3	141
農業政策の策定と多属性効用分析を用いた評価	林田智弘	3	149
進化型多数目的最適化の現状と課題	佐藤寛之, 石渕久生	3	156
多目的意思決定の配電系統運用への適用—進化計算の応用—	関崎真也	3	164
多数目的最適化の応用研究の現場から—再生可能エネルギーベストミックスの探索事例—	松井孝典, 堀 啓子	3	171
看護師勤務表作成問題に対するヒューリスティクスおよび厳密解法に基づくアプローチの現在	渡邊真也, 稲船淳也	3	178

さががけというフロンティアで探求する情報系研究者達	2017年4月号 Vol. 62 No. 4	号	頁
特集にあたって	宇野毅明	4	218
金融ビッグデータによるバブルの早期警戒技術の創出—バブルの検出・キッカケ・波及—	水野貴之	4	219

統計的有意性を担保するパターンマイニング技術	杉山磨人	4	226
育種と統計とデータさきがけ	小野木章雄	4	233
非テキストデータと接続可能なテキスト解析・推論技術の研究開発	宮尾祐介	4	239
高次知識を獲得するリソース指向型オンラインマイニング法の開発	山本泰生	4	246

地方創生を OR する—エビデンスを生かした戦略展開—	2017 年 5 月号 Vol. 62 No. 5	号	頁
特集にあたって	畑 正夫	5	272
政策情報を効果的に活用する政策形成—政策形成に不可欠な「情報」の捉え方—	高木昭美	5	273
市民協働による地域の将来像作成と実現のための進捗管理の手法—エビデンスに基づく合意形成・地方創生プランづくり—	金 再奎, 岩川貴志, 河瀬玲奈, 内藤正明	5	279
住民主導の地域社会改善の仕組み創り—ながくて幸せのモノサシづくりと地域生活改善プロセス評価手法の試み—	草郷孝好	5	287
日本のデータ利活用の拠点をめざす和歌山県の取り組み—総務省統計局・(独)統計センターの移転を見据えて—	大石 崇	5	293
DESTINATION・マーケティング時代のツーリズム情報の収集と活用	大井達雄	5	301
大規模災害が想定される地域に暮らす在宅療養者のリスクマネジメント—公助, 自助, 共助のバランスの取れた備えのデザイン—	畑 正夫	5	309

祝・還暦 日本 OR 学会の歩み	2017 年 6 月号 Vol. 62 No. 6	号	頁
特集にあたって	猿渡康文	6	338
特集 1 日本 OR 学会の系譜			
日本 OR 学会員の推移	小林隆史, 鶴飼孝盛	6	339
特集 2 今日の日本 OR 学会			
研究発表会でみる研究活動の変化	山下英明	6	343
編集後記のあとがき	牧本直樹	6	345
編集委員長日記	松井知己	6	347
おめでとうございます! OR 学会 60 周年!!	池上敦子	6	350
機関誌編集委員長という仕事—現役編集委員長のひとりごと—	猿渡康文	6	353
特集 3 これからの日本 OR 学会に向けて			
いっそうの普及と国際貢献を目指して	伏見正則	6	356
日本オペレーションズ・リサーチ学会のさらなる発展に向けて	数土文夫	6	358
私にとっての OR, そしてその展望	腰塚武志	6	360
OR で拓く新たな日本	大宮英明	6	362
“OR の将来”, そして“将来の OR”	大山達雄	6	365
日本オペレーションズ・リサーチ学会 60 周年に寄せて	河野宏和	6	368
オペレーションズ・マネジメントと質マネジメントとによる価値共創を再び	椿 広計	6	370
日本 OR 学会への期待—日本信頼性学会会長からのメッセージ—	金川信康	6	373
日本 OR 学会への期待	宮崎久美子	6	374
日本 OR 学会への期待とエール	木嶋恭一	6	376

DEA 徒然草	2017年7月号 Vol. 62 No. 7	号 頁
特集にあたって	廣津信義	7 394
DEA 徒然草	刀根 薫	7 395
DEA における近年の研究動向と応用	Andrew L. Johnson	7 404
実学としての DEA—ドイツ配電事業のインセンティブ規制の事例 紹介—	筒井美樹	7 411
公衆衛生対策と DEA—感染症対策を中心として—	丸山幸宏, 濱口由子, 趙 宇	7 417
DEA による地方銀行の経営効率評価	大里怜史, 高橋正子	7 425
誰でも手軽に使える DEA ウェブアプリケーションの構築	小畑経史	7 431
MAS コンペティション	2017年8月号 Vol. 62 No. 8	号 頁
特集にあたって	服部正太	8 478
MAS コンペの軌跡とこれからの行方	山影 進	8 480
社会認識を変えたマルチエージェントシミュレーション (MAS)—文 系学生にもなぜ MAS を体験させる必要があるのか—	山影 進	8 481
教育現場におけるエージェント・モデリング演習—プログラミング だけでないプログラミングの講義—	和泉 潔, 米納弘渡	8 487
教養教育としての複雑系科学入門授業—初学者による MAS 構築の 実践—	三浦政司	8 494
アルゴリズムの実装と可視化のための MAS—プログラミング教育の 明日に向けて—	向 直人	8 500
SNS を介した混雑情報の交換行動を考慮した動的な避難所選択行動 シミュレーション	南 貴久, 加藤孝明	8 507
エージェントモデルに基づくサプライチェーンマネジメント支援ツール	生天目 章, 岡田知仁, 佐藤 浩	8 515
OR による大規模インフラストラクチャー分析	2017年9月号 Vol. 62 No. 9	号 頁
特集にあたって	三浦英俊, 柳井 浩	9 558
電力事業の市場への移行と電力不足: ミッシングマネー問題—電気 事業取引の市場ベースへの移行が電力不足を招く問題の本質—	高森 寛	9 560
ポリシーミックスは合理的か?—排出規制と再生可能エネルギー普 及促進策—	高嶋隆太, 伊藤真理, 浅羽峻也	9 567
CO ₂ 排出量の微分方程式モデルとその諸国家データへの当てはめ	古藤 浩	9 574
地理情報システムを用いた海賊活動の地理的特性分析	渡部大輔	9 581
高速鉄道と航空の提携効果に関する分析	佐藤公俊	9 586
一対比較の投票に基づいた最適な施設立地場所	鶴飼孝盛	9 593
意見集約と OR	2017年10月号 Vol. 62 No. 10	号 頁
特集にあたって	根本俊男	10 636
ボルダとコンドルセ	坂井豊貴	10 637
南太平洋の島国ナウルでの選挙制度ダウダールルール—票の割れ, ク ローン, 区分けを考えた投票ルールの設計—	岡本実哲	10 641
複数の評価の集約方法—割れた評価をまとめれば上手くいく—	山本芳嗣	10 647
社会的正義の社会選択論的考察	須賀晃一	10 655
一票の平等—個人還元主義の貫徹—	和田淳一郎	10 662

自然実験を用いた選挙研究	福元健太郎	10	671
自然言語処理と数理モデル	2017年11月号 Vol. 62 No. 11	号	頁
特集にあたって	岩永二郎	11	696
自然言語処理概論—組合せ最適化の観点から—	西川 仁	11	697
自然言語解析—整数計画問題としての定式化と解法—	鈴木 潤	11	703
文書要約のための数的手法	高村大也	11	711
Word Embedding モデル再訪	堅山耀太郎	11	717
深層強化学習による対話メディアのモデリング	竹原一彰	11	725
優先度学習による推薦文からの見出し抽出	竹野峻輔, 氏原淳志, 岩永二郎	11	731
センサーデバイス・マーケティング	2017年12月号 Vol. 62 No. 12	号	頁
特集にあたって	矢田勝俊	12	774
視線計測による消費者行動の理解	里村卓也	12	775
視線追跡データに基づいたネットワーク外部性効果の検証	李 振	12	782
店舗内の時系列な行動が購買行為に与える効果に関する研究	石橋 健, 宮崎 慧, 矢田勝俊	12	789
ベイジアンネットワークを用いた消費者行動モデルの構築実験	左 毅, 矢田勝俊	12	795
隠れマルコフモデルによる顧客店舗内行動の推定	佐野夏樹	12	801
スケールの階層性から探るスーパーマーケットの消費者行動	金子雄太, 矢田勝俊	12	807
〔論文・事例研究〕			
DEA を用いた商圈属性に適合したホームセンターの部門別陳列棚数構成方法	三浦英俊, 松田眞一	10	677
〔学生論文賞受賞論文要約〕			
オンライン型商品発送問題に対する列生成アプローチ	伊東真由	11	744
Approximation algorithms for covering 0-1 integer programming problems	高澤陽太郎	11	746
多重共線性を考慮した変数選択手法の提案	田村隆太	11	748
Birkhoff 表現定理の半束への拡張とその応用	中島 蒼	11	750
バイクシェアリングにおける自転車再配置車両の経路決定手法に関する研究	前田謙太郎	11	752
Binomial catastrophe の発生を伴うマルコフ変調 $M^x/M/\infty$ 待ち行列に対する中心極限定理	矢島萌子	11	754
〔挨拶文等〕			
新年の挨拶 「OR の役割と貢献とは？」	大山達雄	1	2
〔学会ニュース等〕			
新名誉会員の紹介		1	50
2017 年春季研究発表会プログラム		3	186
2017-2018 年度役員選出について		5	321
新フェロー紹介		6	381
2017 年度通常総会		7	437

第6回「近藤賞」		7	452
日本OR学会賞（業績賞，普及賞，実施賞，日本OR学会感謝状）		7	454
平成29年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「科学技術賞」の受賞について		7	456
Annual ACM Symposium on the Theory of Computing (STOC) Best Paper Award 受賞報告		8	521
2017年秋季研究発表会プログラム		9	599
2017年度支部総会報告		9	612
日本OR学会賞（研究賞，研究賞奨励賞，論文賞，事例研究賞）		11	737
第35回日本OR学会学生論文賞		11	743
60周年記念事業「研究者海外研修支援事業」体験記		11	756

【情報の窓】

国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (2) —プログラム作成の舞台裏—	後藤順哉	1	51
国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (3) —バンケット・会場・渉外—	伊藤 聡, 諸星穂積, 矢部 博	2	110
2016年秋季シンポジウムルポ (第76回)	石川友保, 董 彦文	2	115
2016年秋季研究発表会ルポ	井家 敦, 高野祐一, 宮川雅至	2	117
2016年秋季企業事例交流会ルポ (第38回)	中山 明	2	120
筑波大学高大連携シンポジウム 2016—若い世代による地方創生— ルポ	長 晃, 木村雅志, 成島大悟, 大澤義明, 吉瀬章子	2	122
国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (4) —Summer School & Student Social—	吉瀬章子, 田中未来	3	198
国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (5) —プロポーザル作成・会計・アルバイト担当—	福田光浩, 山下 真, 水谷友彦	4	253
国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (6) —会場校として, また, 諸々のこと—	土谷 隆	5	316
国際会議 ICCOPT 2016 Tokyo 開催の経験と教訓 (7) —組織委員会委員長として—	水野眞治	6	378
第33回 2016年度待ち行列シンポジウムルポ	フンドック・トゥアン	7	458
2017年春季研究発表会（創立60周年記念大会）ルポ —ルポという名の極私的記録—	渡辺隆裕	8	522
2017年春季企業事例交流会ルポ (第39回)	渡辺隆裕	8	530

【書評】

『IT技術者の長寿と健康のために』（一般社団法人情報通信医学研究所 編, 長野宏宣, 中川晋一, 蒲池孝一, 櫻田武嗣, 坂口正芳, 八尾武憲, 衣笠愛子, 穴山朝子 編著）	井床利生	1	59
『横幹〈知の統合〉シリーズ カワイイ文化とテクノロジーの隠れた関係』（横幹〈知のシリーズ〉編集委員会 編）	生田目 崇	2	126
『Fundamentals and Principles of Artifacts Science: 3M&I-Body System』（Masayuki Matsui 著）	進藤 晋	3	185
『マーケティング・エンジニアリング入門』（上田雅夫, 生田目 崇 著）	高野祐一	6	383

『基礎数学 I. 集合・数列・級数・微積分』（山本芳嗣, 住田潮 著）	佐久間 大	7 460
『基礎数学 II. 多変数関数の微積分』（山本芳嗣 著）	原田耕平	7 461
『例題で学ぶ OR 入門』（大堀隆文, 加地太一, 穴沢 務 著）	木下正博	8 533

〔その他〕

学会だより	毎号
研究部会報告	毎号
論文誌掲載論文概要	随時

査読者へのお礼

OR 誌掲載の「論文・事例研究」の査読につきまして、今年は次の方々にお願ひ致しました。ご多忙のところご協力いただき、誠にありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(OR 学会機関誌編集委員会)

朝日弓未, 安藤 晋, 安藤雅和, ウィラワン・ドニ・ダハナ, 勝又壮太郎, 北島良三, 後藤正幸, 里村卓也, 関谷和之, 高野祐一, 中原孝信, 中山雄司, 生田目崇, 宮田隆太, 三好哲也, 本橋永至, 宿久 洋, 山口景子, 山本義郎, 横山 暁 (敬称略, 五十音順)